

2016年3月25日  
京成電鉄株式会社

# 県道幕張八千代線の立体交差化に伴い 実籾第4号踏切道を廃止します

3月30日(水) 16時

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:三枝 紀生)では、県道幕張八千代線の立体交差化に伴い、3月30日(水)16時に、実籾第4号踏切道(京成本線 実籾駅~八千代台駅間、千葉県習志野市実籾)を廃止します。



道路切替工事が進む実籾第4号踏切道

これは、千葉県にて整備工事を進めている習志野都市計画道路3・3・1号 東習志野実籾線が、3月30日に京成本線の線路下を通るアンダーパス道路に切り替わるため、当日16時に実籾第4号踏切道を廃止するものです。これにより、踏切による交通渋滞が解消され、鉄道の安全・安定輸送が向上します。

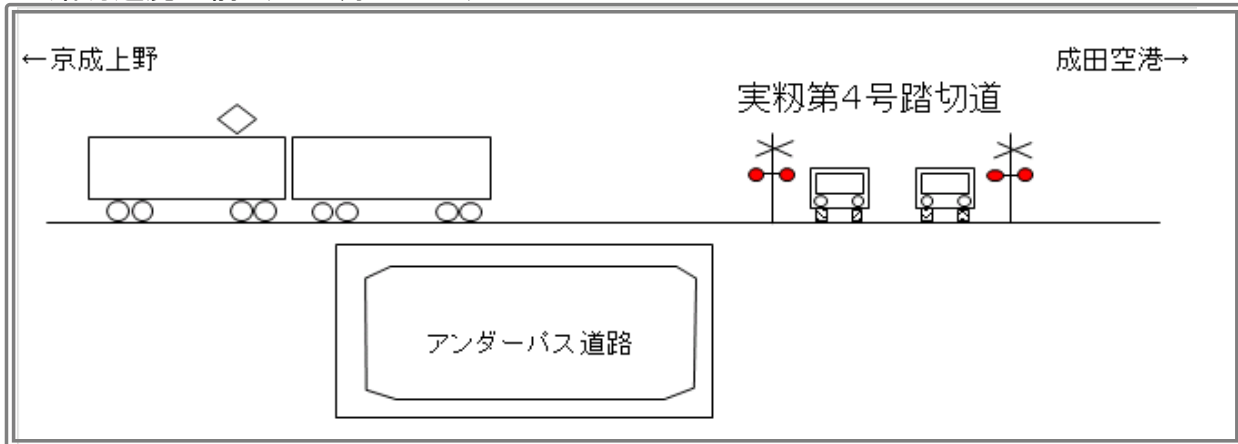
なお、当該踏切の廃止により、京成電鉄全線における踏切数は171箇所になります。

実籾第4号踏切道の廃止に関する概要は次頁のとおりです。

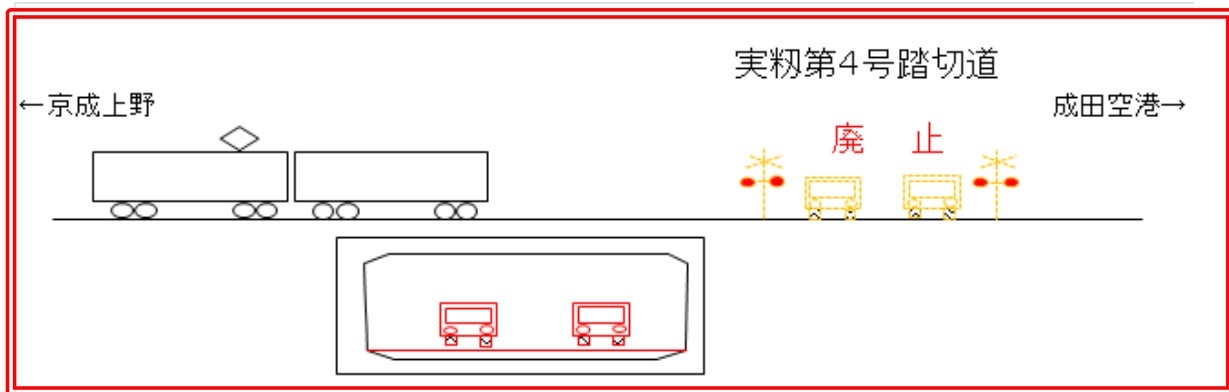
実籾第4号踏切道の廃止について

1. 廃止踏切 実籾第4号踏切道（京成本線、実籾駅～八千代台駅間）  
所在地：千葉県習志野市実籾4-936
2. 廃止日 2016年3月30日（水）16時
3. イメージ 下図のとおり

●踏切道廃止前（～3月30日）



●踏切道廃止後（3月30日 16時～）



以上